

『浄土真宗本願寺派 葬儀勤行集(拡充版)』の刊行にあたって

宗門では、葬送儀礼のすべての勤行における次第の推奨のため『浄土真宗本願寺派 葬儀勤行集』『浄土真宗本願寺派 葬儀規範』を本願寺出版社より発行しております。宗門の推奨する次第として保持するとともに、浄土真宗本願寺派葬送儀礼の本義を保持しつつ、本『浄土真宗本願寺派 葬儀勤行集(拡充版)』は、葬儀を執行する各僧侶が儀礼空間の構築に創意工夫を尽していただく葬場勤行の参考として構成され、それに資する経文・偈文等を収録した拡充版勤行集です。また、巻末には一連の葬送儀礼において依用される、『帰三宝偈』(出棺勤行)、『仏説阿弥陀経』(通夜勤行・還骨勤行ほか)、『讚仏偈』(収骨勤行)、『重誓偈』(火屋勤行)、『御文章』(白骨章、還骨勤行)も掲載しております。(詳しくは、本勤行集5頁の「本勤行集について」をご参照ください)。

葬送儀礼を執り行う上で、導師をつとめる僧侶は、葬儀の意義をよく理解し、丹誠を凝らして勤めることが求められることから、『浄土真宗本願寺派 葬儀のてびき』も同時に発行いたしました。本勤行集の利用にあたっては、この『浄土真宗本願寺派 葬儀のてびき』を、活用ください。